

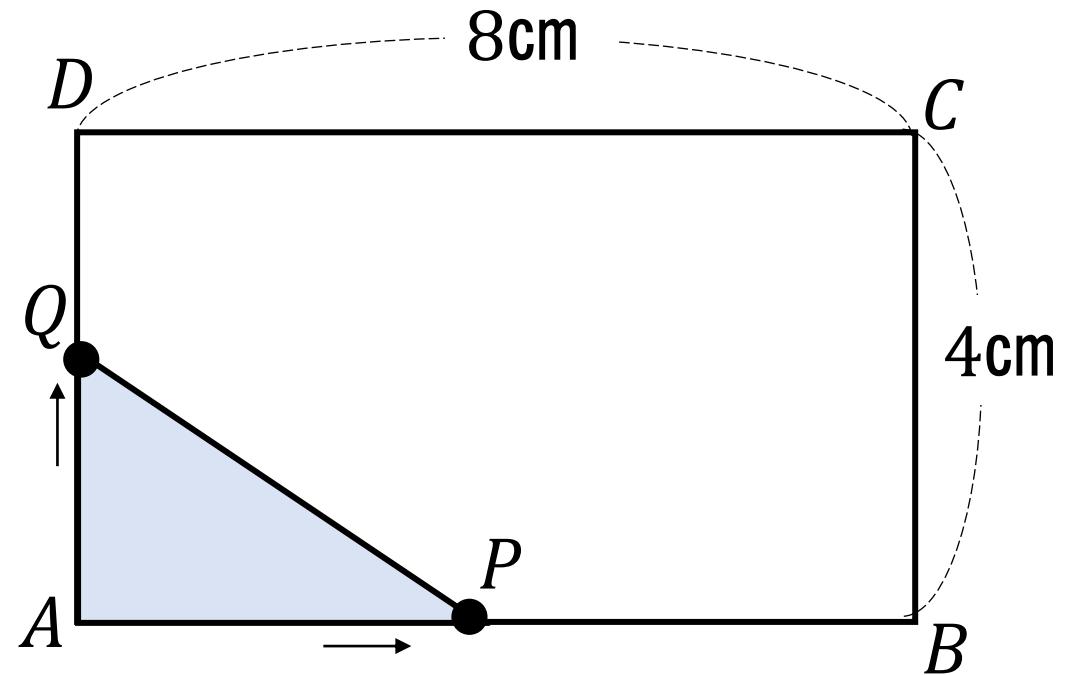
# 関数 $y = ax^2$ (動点)

点Pは辺AB上を毎秒2cmの速さでAからBまで動き、点Qは辺AD上を毎秒1cmの速さでAからDまで動きます。P, Qが同時にAを出発してから  $x$ 秒後の $\triangle APQ$ の面積を  $y\text{cm}^2$ とします。

(1)  $x$ と $y$ の関係を式にしなさい。

(2)  $x$ の変域を求めなさい。

(3)  $x$ と $y$ の関係をグラフに表し、 $y$ の変域を求めなさい。



点Pは辺AB上を毎秒2cmの速さでAからBまで動き、点Qは辺AD上を毎秒1cmの速さでAからDまで動きます。P, Qが同時にAを出発してから $x$ 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ とします。

(1)  $x$ と $y$ の関係を式にしなさい。

$$y = \cancel{2}x \times x \times \frac{1}{2}$$

$$\underline{y = x^2}$$

(2)  $x$ の変域を求めなさい。

↖ 時間の範囲

$$8 \div 2 = 4\text{秒}$$

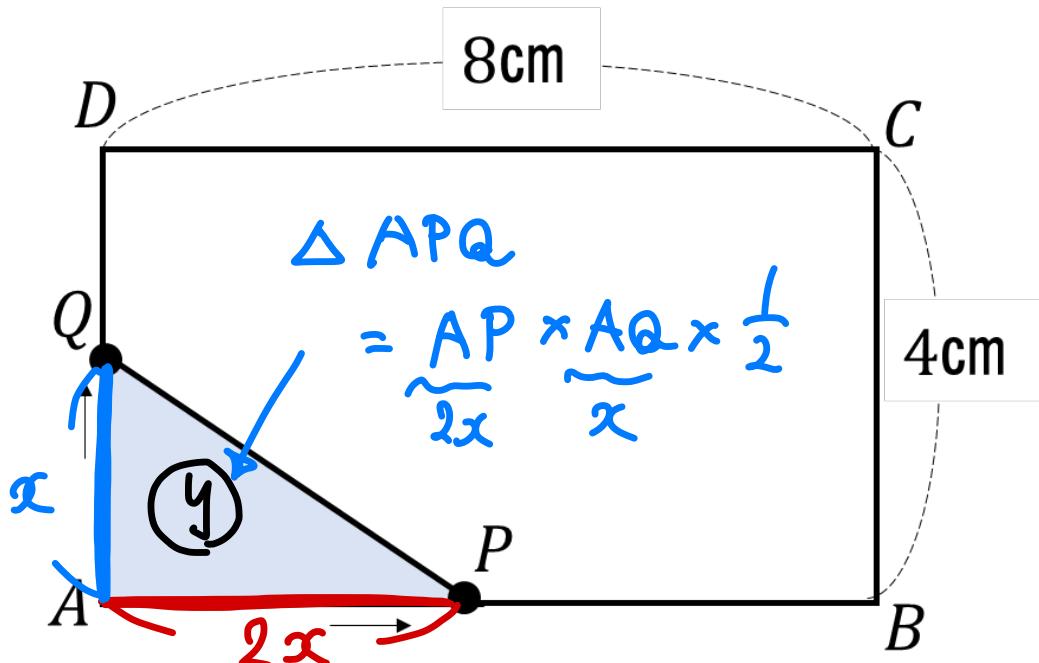
$$4 \div 1 = 4\text{秒}$$

$$\underline{0 \leq x \leq 4}$$

### POINT !

移動距離を $x$ で表す。

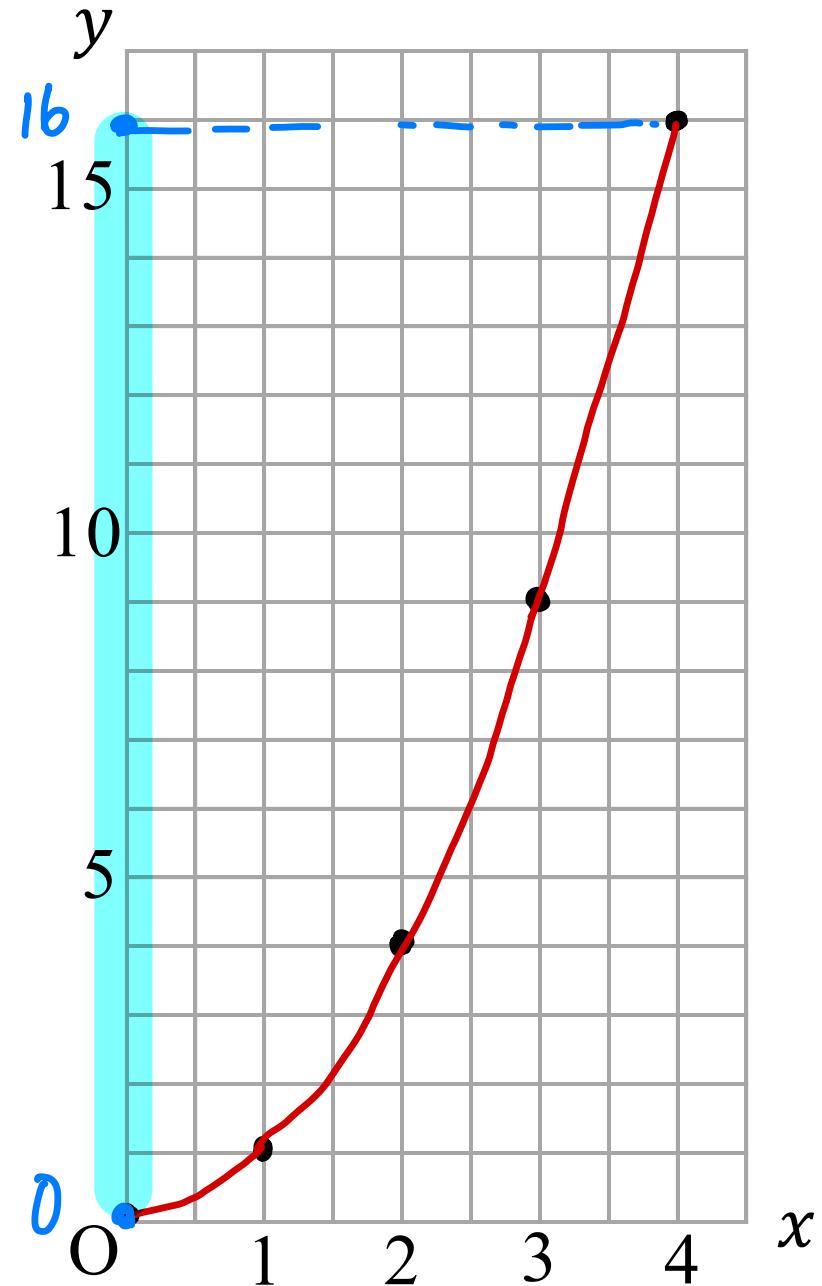
秒速1cm  $\Rightarrow$   $x$  cm  
秒速2cm  $\Rightarrow$   $2x$  cm



(3)  $x$ と $y$ の関係をグラフに表し,  
 $y$ の変域を求めなさい。

$$y = x^2 \quad (0 \leq x \leq 4)$$

$$0 \leq y \leq 16$$



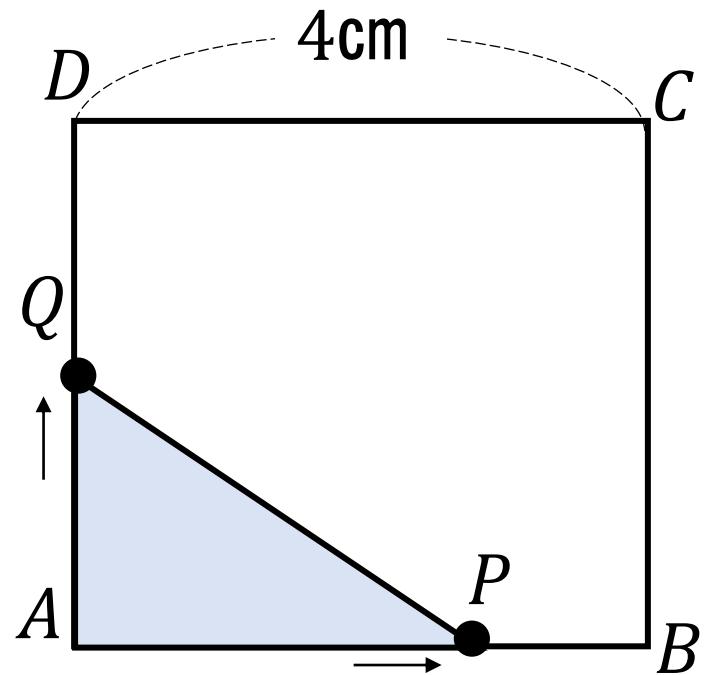
# 関数 $y = ax^2$ (動点-発展-)

1辺4cmの正方形ABCDがある。点Pは秒速2cmで周上をAからBを通ってCまで動く。点Qは点Pと同時に発して、秒速1cmで周上をAからDまで動く。点P, QがAを出発してから $x$ 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y\text{cm}^2$ とします。

(1) 点Pが辺AB上にあるとき、 $x$ と $y$ の関係を式にしなさい。また、 $x$ の変域も求めなさい。

(2) 点Pが辺BC上にあるとき、 $x$ と $y$ の関係を式にしなさい。また、 $x$ の変域も求めなさい。

(3)  $x$ と $y$ の関係をグラフに表しなさい。



1辺4cmの正方形ABCDがある。点Pは秒速2cmで周上をAからBを通ってCまで動く。点Qは点Pと同時に発して、秒速1cmで周上をAからDまで動く。点P, QがAを出発してから $x$ 秒後の△APQの面積を $y\text{cm}^2$ とします。

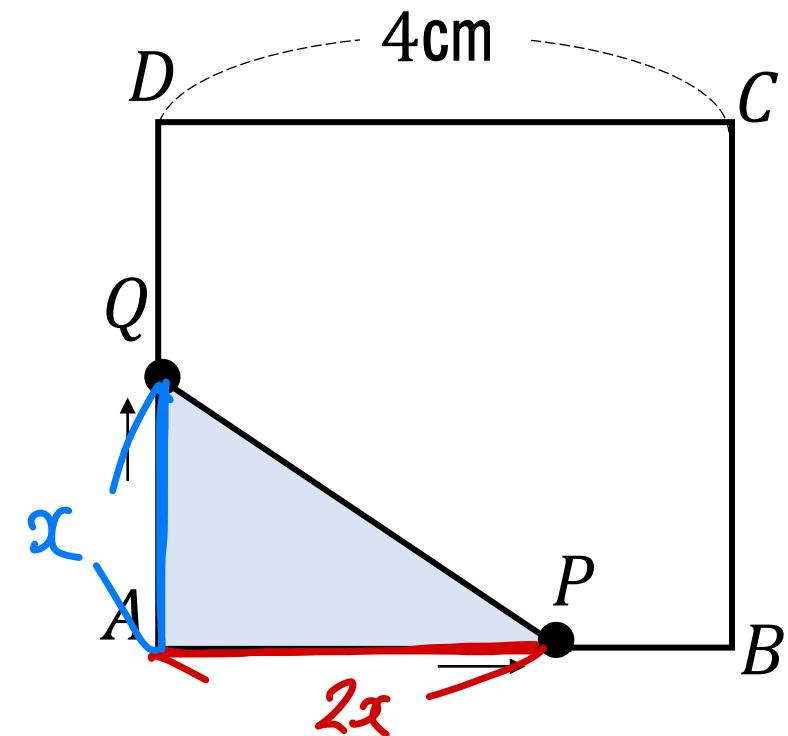
(1) 点Pが辺AB上にあるとき、 $x$ と $y$ の関係を式にしなさい。また、 $x$ の変域も求めなさい。

$$y = 2x \times x \times \frac{1}{2} = x^2$$

$$y = x^2$$

$$4 \div 2 = 2 \text{ 秒}$$

$$0 \leq x \leq 2$$



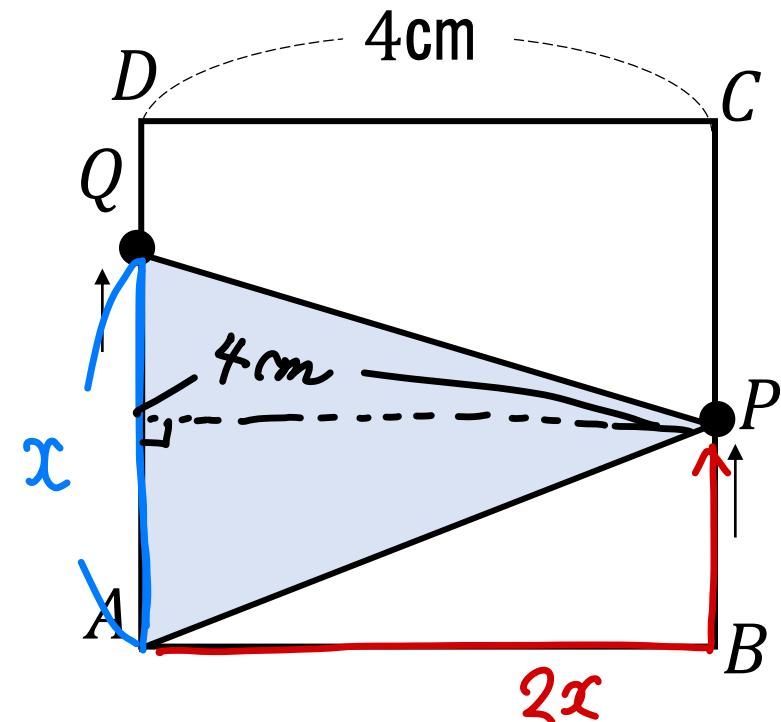
1辺4cmの正方形ABCDがある。点Pは秒速2cmで周上をAからBを通ってCまで動く。点Qは点Pと同時に発して、秒速1cmで周上をAからDまで動く。点P, QがAを出発してから $x$ 秒後の△APQの面積を $y\text{cm}^2$ とします。

(2) 点Pが辺BC上にあるとき、 $x$ と $y$ の関係を式にしなさい。また、 $x$ の変域も求めなさい。

$$y = x \times 4 \times \frac{1}{2}$$

$$\underline{y = 2x}$$

$$(2 \leq x \leq 4)$$

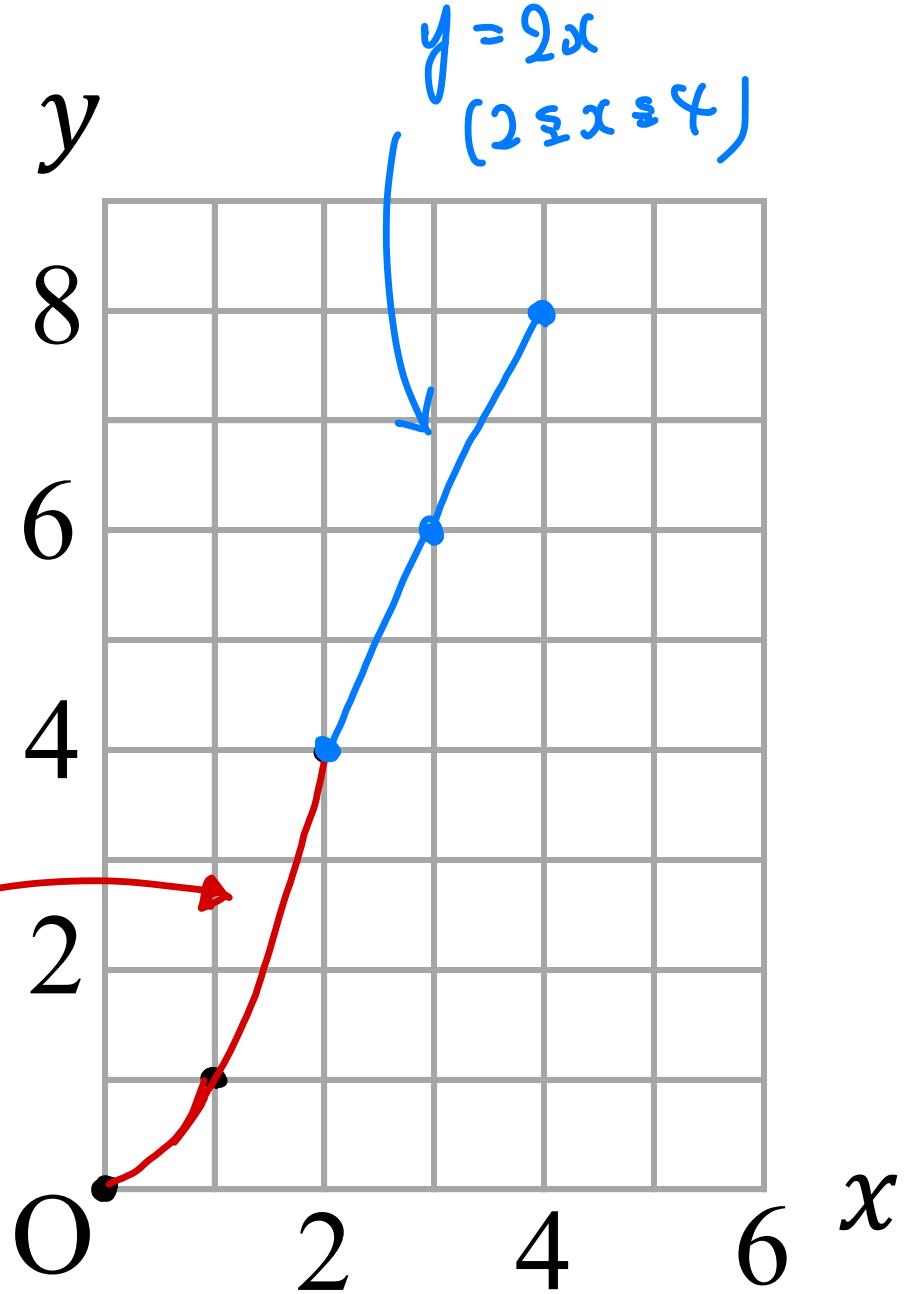


(3)  $x$ と $y$ の関係をグラフに表しなさい。

辺AB上  $y = x^2 \ (0 \leq x \leq 2)$

辺BC上  $y = 2x \ (2 \leq x \leq 4)$

$y = x^2$   
 $(0 \leq x \leq 2)$



# まとめ

- まずは、移動距離を $x$ を用いて表す！
- 動点上の辺が変わる場合  
必ずイメージ図をかいて考えていこう！